

## 地域の経済動向(令和5年7～9月期) 《十勝地域》

### 1 経済動向に係る企業等の声(7～9月期)

#### 【建設業】

- ・ 現在はロケット部品の製造に参入しているが、今後は人工衛星やそのデータ管理、地上設備など宇宙産業全体に参入することを目標としている。併せてモビリティ分野への進出も視野に入れており、アライアンスを組めるように営業活動を行っている。(建設業)
- ・ ここ2～3年、札幌中心部で高層ビルが次々と建設されており、職人が十勝管内からかなり引き抜かれている。まずは基礎工事を行う杭打ち工と型枠工、続いて鉄筋工、溶接工や組み立てに携わる職人、最近は配電工、内装の職人とビルの工期に従って、引き抜かれる職種がどんどん広がっている。(商工団体)
- ・ ラピダスの進出で来年には6千人に及ぶ建築、土木の技能作業員が必要と言われており、この人数を確保するため、更なる引き抜きが生じることを懸念している。(商工団体)

#### 【製造業】

- ・ 原材料価格高騰による価格転嫁は、取引先も受け入れてくれるが、労務単価の上昇については受け入れられないことが多く、出張での修理対応も行っているが、原油高騰の影響もあり利益はあまり出ない。(機械器具製造業)
- ・ 現時点で飼料高騰による影響は受けていないが、主な取引先は畜産農家であるため今後は影響が出るかもしれないと危惧している。(機械器具製造業)

#### 【卸売・小売業】

- ・ 電気料金高騰のため冷蔵庫の一部の稼働を止めているが、それでも電気料金は前年と比較して毎月100万円以上増加している。(食料品卸売業)
- ・ 人事担当に若手社員を登用し、会社説明会の対応をしてもらうことで、何とか、毎年数名採用することができている。(食料品卸売業)
- ・ 電気料金高騰の影響で、オール電化の家庭からガスに戻せないかという相談を受けている。(ガス小売業)

#### 【サービス業】

- ・ 肥料高騰の影響で酪農家が減少し、受注(牛の人工授精)が減少している。(畜産サービス業)
- ・ ウニは赤潮の影響で漁獲量が減少したが、エゾバイツブは影響を特に受けず漁獲量を確保できている。(複合サービス業)
- ・ 買受人は冷凍庫を所有しており、電気料金高騰の対策として、商品の保管数を少なくするために市場での買い付け量を減らしており、結果的に市場の収入が減少している。(複合サービス業)
- ・ 人材の定着に課題がある。「事務職がやりたい」と言って入社した新入社員でも、当方の方針として、最初はガソリンスタンド等の現場業務を経験させるのだが、それで退職してしまう人がいる。(複合サービス業)
- ・ 取引先の宿泊業は、求人募集をしても集まらず、人手不足でホテルの客室稼働率が低い。(金融機関)

#### 【関係機関・団体】

- ・ 仕入・原材料価格の高止まり等の影響を受けている事業者からの資金相談が増えている。(金融機関)
- ・ 建設業を含む市内企業の4割が、昨年1年間、前年同月に比べ毎月30万円以上のコストアップを抱えながら、ほとんど価格転嫁できていない状況である。(商工団体)
- ・ 共通商品券の利用が前年比3割弱と大きく減少した。百貨店閉店の影響は大きい。(商店街)

## 2 道内金融機関から見た地域景況感(7～9月期)

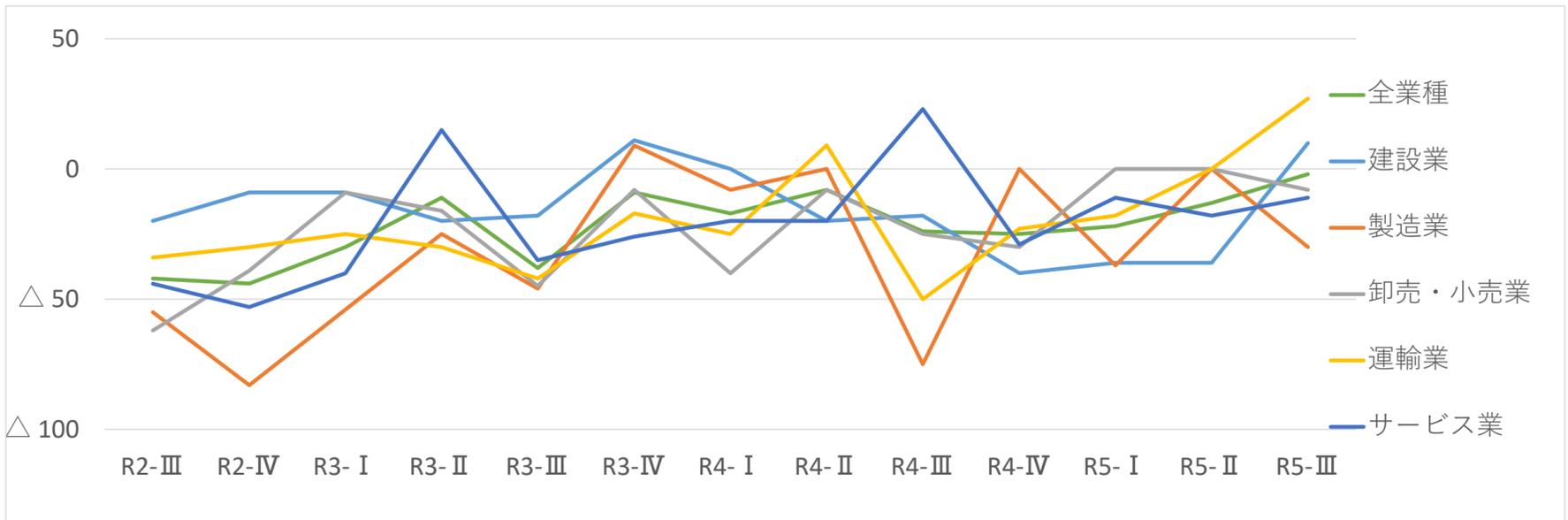
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
非常に好調	好調	やや好調	普通	やや低調	低調	非常に低調
						

### 【直近の景況感】

	現在の景況感				次期見通し	
	総合	生産 動向	消費 動向	判断理由	方向感	判断理由
帯広信用金庫				当金庫が実施した景気動向調査によると、今期の地域企業の景気は、ゆるやかな改善基調が続いている。		次期の地域企業の景気見通しは、先行き慎重な見方が強まり、今期比悪化の見通しとなっている。

	R3-IV	R4- I	R4- II	R4- III	R4-IV	R5- I	R5- II	R5- III
帯広信用金庫								

### 3 業種別の業況感BSI(企業経営者意識調査)



	R2-III	R2-IV	R3-I	R3-II	R3-III	R3-IV	R4-I	R4-II	R4-III	R4-IV	R5-I	R5-II	R5-III
全業種	△ 42	△ 44	△ 30	△ 11	△ 38	△ 9	△ 17	△ 8	△ 24	△ 25	△ 22	△ 13	△ 2
建設業	△ 20	△ 9	△ 9	△ 20	△ 18	11	0	△ 20	△ 18	△ 40	△ 36	△ 36	10
製造業	△ 55	△ 83	△ 54	△ 25	△ 46	9	△ 8	0	△ 75	0	△ 37	0	△ 30
卸売・小売業	△ 62	△ 39	△ 9	△ 16	△ 45	△ 8	△ 40	△ 8	△ 25	△ 30	0	0	△ 8
運輸業	△ 34	△ 30	△ 25	△ 30	△ 42	△ 17	△ 25	9	△ 50	△ 23	△ 18	0	27
サービス業	△ 44	△ 53	△ 40	15	△ 35	△ 26	△ 20	△ 20	23	△ 29	△ 11	△ 18	△ 11

### 4 各種経済指標

